

公民館講座の紹介

ふれあい
あ
い
第201号

★英会話ラウンジ☆

年間をとおして水曜日と金曜日を中心に、楽しく英会話を学ぶ講座を開講中！

A L Tの先生と日常会話を楽しみましょう！



〔今後の予定〕

- 11月12月（10月号の広報で募集）
- 1月2月3月（12月号の広報で募集）

※今後の予定は変更する可能性があります。

発行日
令和4年9月

素敵な出会い

★ぷらっとほうむ CADO☆

野木町に引っ越してきて約3年になります。やっと野木の生活に慣れてきた頃に、郵便局に行く途中のかわいい看板に惹かれて、「ぷらっとほうむ CADO」に寄ってみました。

そこでは素敵な出会いがあって、時々顔を出すようになり、生活に役立つ情報を教えてもらったり、世間話などをするようになりました。

ここの庭は四季折々の花が咲き、道行く人の目を楽しませています。先日は、グリーンデーという庭のメンテナンス作業に参加しました。そこで出会ったお花に詳しい方が、9月下旬に寄せ植えのワークショップを開くというので、楽しみにしています。

日程がまだ決定していないそうなので、気になる方はCADOに遊びに行ってみると良いかも知れません。きっと素敵な出会いが待っていますよ！



皆さんもぷらっと寄ってみませんか？
こちらの素敵な看板が目印です！→

分館から

南赤塚学区分館

◆南赤塚グラウンドゴルフ大会

分館恒例のグラウンドゴルフ大会が5月29日（日）に赤塚グラウンドで、検温・手指の消毒等の新型コロナウイルス防止対策と熱中症対策を講じて実施されました。

当日は真夏日が予想されましたが、湿度が低く、また大会が午前中であったので、天候に恵まれた大会になりました。

分館長の挨拶・ルールの説明・準備体操を行った後、参加者29名を1チーム4～5人構成の7チームに分けて、7コースを2回周りました。中にはホールインワンの願掛けでマーカーに5円玉を使用していた人もいました。

大会は同じ地域に住む方々の交流の場として良い機会になったのではないかと思います。



《いい天気！》



《よく狙って・・・》

佐川野学区分館

◆『旧黒羽町・奥の細道を訪ねて』

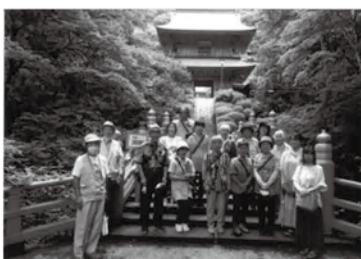
佐川野学区分館・地域学習会

新型コロナウイルス感染症が落ち着いた7月4日（月）、栃木県内の施設・旧跡を巡る地域学習会を行いました。参加者も総勢56名となり、今回も嬉しい悲鳴となりました。

午前中は、大田原市観光協会観光ボランティア3名がバス3台にそれぞれ同乗し、吉永小百合さんのCMで脚光を浴び、木立に包まれた雲巖寺を案内して頂きました。例年なら紫陽花に囲まれた境内も異常気象によりほとんど見る事が出来ませんでした。

昼食は、黒羽観光やなで鮎づくしの料理に談笑しながらの昼食となりました。

午後は、道の駅那須与一の郷に寄りました。ここでは、農産物直売所、加工・物産品館、那須与一伝承館を見て回り、帰り際には買い込んだ沢山のお土産を手し、帰路のバスとなりました。



《立派なお寺！》

野木学区分館(野木地区)

◆分館ウォーキング

5月12日(木)、野木分館でウォーキングを行いました。集合写真を見てください。キラキラした異様な空間ですが実は、地下約22mの巨大「地下神殿」です。6階建てのビルがスッポリ入る深さだそうです。

ここは、春日部市にある、首都圏外郭放水路の調圧水槽(長さ177m、幅78m、高さ18m)内部です。

埼玉県中央の利根川、江戸川、荒川に囲まれた地域の河川の氾濫を防止する為に、5本ある立坑から流入した水を一旦溜めて、隣を流れる江戸川に徐々に放流する為のプールの役目をしています。年に数回稼働しているとの事で、現役の防災設備です。

写真では、階段を下りただけなので、その巨大で神秘的な空間に感動している風で写っていますが、「下りた階段は、上らなければならない!」と、実感したのはこの後でした。

利根川下流域の氾濫を防ぐ「渡良瀬遊水地」を持つ野木町としては、身近に感じる旅となりました。



《集合写真》

友沼学区分館

◆友沼分館健康ウォーキング part1

6月19日(日)に、友沼分館恒例の「健康ウォーキング part1」が、青葉の候野木ホフマン館で開催されました。天気にも恵まれ、小さなお子さんから高齢者の方まで、様々な年代の方が沢山参加されました。受付時に、新型コロナウイルス感染予防対策として、体温測定、手指消毒、マスク着用をお願いしました。開会式を終え、飲み物を貰って谷中湖へいよいよ出発です。

青く生き茂った木々の道を皆さん笑顔で歩き始めました。日差しが強くなる中、野渡橋を渡り堤防を越えて、谷中湖の景色を堪能しながら東谷中橋を渡り、子供広場に到着。暑い中ここまで歩いた子供達に感心してしまいました。アイスを食べた充電完了。野木ホフマン館へ再出発です。パトロールの方も安全を確認しながら誘導を行い、約8kmのウォーキングを無事に終了しました。

野木ホフマン館へ到着後、お弁当とお茶を貰って解散となりました。沢山汗を流しましたが、普段通らない道を歩いたのでとても新鮮な気持ちになりました。



《ウォーキング日和!》

公園紹介 新橋学区「富士見公園」

富士見公園は昭和51年野木駅西口の都市開発に伴い作られた新橋学区地内では最も古い都市公園で、半世紀の歴史があります。

大きくなった樹木で囲われた公園内にはローラスライダーの複合遊具など多様な公園遊具がそろっています。公園中央部には大きくなった2本の“フジの木”のフジ棚が涼しげな木陰を作っています。

また、公園内広場では、毎朝近隣の人々がラジオ体操に勤しんでいます。なお、この広場で毎年催されていた「ビール祭り」がコロナ禍で3年連続中止となっています。残念ですが来年に期待しましょう。

フジの花が咲く頃、立ち寄られてみてはいかがでしょうか。



《楽しそうな遊具！》



《フジ棚》



《体操の皆さん》

記事募集のお知らせ

☆館報ふれあいに記事を掲載してみませんか？☆

「特集きずな」

あなたにとってのひとのきずなを掲載します。家族や友人など身近にいる方とのきずなをご紹介します。してみませんか？

「読者の声」

自分はこんなことをしている、考えているという個人を対象に、みなさんの声を募集します。

「サークル紹介」

町公民館・町体育センターなど町施設で活躍している団体を対象にサークル紹介を募集します。

記事掲載のご希望がございましたら、館報編集委員会事務局までご連絡ください。記事掲載の可否、時期については、編集委員会で決定させていただきます。

問合せ先 野木町館報編集委員会事務局 Tel.0280-57-4188